



トップクラスの洗練された技を披露

国体リハーサル大会・空手道競技を開催

8月25・26日に「いきいき茨城ゆめ国体2019」空手道競技のリハーサル大会が牛久運動公園体育館で開催され、予選を勝ち抜いた選手が頂点を目指し、熱戦を繰り広げました。

※11月3日には軟式野球競技のリハーサル大会が開催されます。



陸上で高校生が全国大会へ

栄進高校陸上部 男子100mで5位入賞

牛久栄進高等学校の小久保大地さん(高3・写真中央)が全国大会出場と成績の報告のため、8月27日、根本市長を表敬訪問しました。小久保さんは7月26日から8月20日に開催された「平成30年度全国高等学校総合体育大会」陸上男子100mに出場。見事、5位に入賞しました。「決勝に進出が目標だった。進出が決まったときはうれしかった。達成できてよかった」と小久保さんは話し、根本市長も「次の大会は優勝目指してがんばってほしい」と激励しました。



見守り防災無線がスタート

児童の声による「下校のお知らせ」開始

8月30日から防災無線を利用した「下校のお知らせ放送」を開始しました。これは児童が無事帰宅するためには地域の見守りが重要であることから、児童自らの声での下校開始をお知らせし、地域の皆さんに見守り活動をお願いするものです。

放送の開始にあたり、8月21日に向台小学校の岩崎宏亮さん(小6・写真左)と猪俣漣さん(小6・写真右)が録音を行いました。今年度3月末まではこの2人の声交互に放送されます。地域の皆さん、見守り活動へのご協力をお願いします。





祝100歳！いつまでも元気！

100歳を迎える方を市長が訪問

9月10日、根本市長が100歳を迎える方を訪問し、褒状と記念品を贈呈しました。今年度牛久市で100歳を迎える方は24人。そのうちの中澤ヨシさんと柏谷キミさん宅を訪問しました。

中澤さんは「昔は苦勞したけど、家族に支えられてここまで来た。長生きできてよかった」と話し、柏谷さんもまた「好きな絵を描いたり、福祉センターに通ったり、毎日がとても楽しいです」と話してくれました。（※関連写真を表紙に掲載）



▲市長と会話がはずむ中澤ヨシさん(写真左)

宝くじで地域コミュニティ活動を活性化

平成30年度宝くじの社会貢献広報事業による助成

刈谷行政区(橋本疆区長)では、財団法人自治総合センターからコミュニティ助成事業として250万円の助成を受け、刈谷自治会館で使用する物置、テントなどを購入しました。同センターでは、宝くじの普及広報の一環として全国宝くじの売上金の一部を財源に、地域コミュニティ活動の健全な発展を図るための助成事業を実施しています。



1



2

- 1 テント
- 2 会館敷地内に設置した物置



寄付 温かい善意 ありがとうございます

●日本ボーイスカウトから寄付

日本ボーイスカウト牛久第1団・第2団・第4団が8月28日に市役所を訪れ、日本赤十字社牛久地区に52,269円の寄付をいただきました。これは第37回うしくかっぱ祭りで行った募金活動で集まったもので、7月豪雨災害義援金として活用されます。根本市長は「皆さんのあたたかい気持ちを災害に遭った方々に届けます。災害だけでなく困っている人がいたら手を差し伸べてあげてください」と話しました。



訓練は継続が大切

小坂団地行政区で災害図上訓練を実施

9月2日、小坂団地行政区で初めて災害図上訓練が行われ、防災士の中村隆さん他4人の支援を受け、自主防災会の方など60人が参加しました。訓練では地震を想定し、地域防災マップの作成後、災害対策を話し合いました。磯山和男区長は「まずは地域を良く知ることが大切。近隣の行政区との連携も必要。訓練はこれで終わりではなく、継続していかなければならないですね」と話し、参加者も「参加してよかった。帰ってから復習します」と訓練を振り返っていました。

